



子どもたちの スポーツ活動紹介

スポーツの秋到来！

日々美しく色づく木々に誘われて外歩きがしたくなる秋は、まさに「スポーツの秋」。スポーツを楽しむにはうってつけの季節です。

日頃から町内のグラウンドなどで野球やサッカー、テニスなどのスポーツ、ウォーキングなどの運動をされている姿をよく見かけます。普段運動やスポーツをされていない方も、過ごしやすくなったこの季節に、ぜひ体を動かしてみたいかががでしょう。

コロナ禍での運動能力低下

多くの方がスポーツに取り組んでいる中でも、町内では多くの子どもたちが習い事としてスポーツに取り組んでいる姿を目にします。それは、今だからこそ、その姿を見ることができませんが、以前のコロナ禍ではそのような姿を見ることができませんでした。コロナ禍の時は、外出ができなかったことや生活習慣が変化したこと、子どもたちの体力や運動能力の低下がみられました。他にも運動不足がみられ、子どもたちの身体的健康やメンタルヘルスに悪影響を及ぼしたといわれています。

特に、外での活動が減少したこと

で、ストレスや不安を感じる子どもが増えたそうです。

子どもの頃のスポーツとは

子どもの運動能力は、3才で60%、6才で80%、12才でほぼ100%決まるため、子どもの頃に運動やスポーツに取り組むことは非常に大切です。また、この時期どう過ごすかによって、運動能力のほかに、考え方の柔軟性に差が出ます。

スポーツを通して得るもの

子どもたちのスポーツ活動は地域イベントや大会を通じて地域の活性化にも繋がります。そして、スポーツは教育の一環として位置づけられ、忍耐力や努力の大切さを教える手段とされるほか、スポーツはチームワークやコミュニケーション能力を育む場でもあるため、とても重要です。日頃から学校や家庭において、運動やスポーツをすることの大切さを伝えていくことで、体を動かす楽しさを知ることが出来ます。

町内の子ども向けスポーツ教室

大口町には、「スポーツ少年団」「ウィル大口スポーツクラブ」「大口町スポーツ協会」、大口町民活動センターに登録し「大口町を拠点とするクラブチーム（2団体）」があり

ます。

「スポーツ少年団」は、大口オーリンググス代表の社本直樹さんと保護者の協力のもと「子どもに野球の楽しさを知ってほしい」という熱意によって誕生し、平成5年日本スポーツ少年団に登録されました。現在は4団体が活動しています。

「ウィル大口スポーツクラブ」は、平成14年4月に発足。町内でスポーツに関わる各団体の代表メンバーが集まり、「子どもたちにさまざまなスポーツを体験する機会を与えたい」という目的のもと、多目的スポーツ活動から始められました。

町内のスポーツ教室（20教室）では、どの教室もスポーツを通じて人間性を育み、楽しく活動しています。また、全国大会レベルで活躍する選手も輩出しています。ぜひ、この機会にスポーツを始めませんか。

※17ページから20ページの「子どもたちのスポーツ活動紹介」は、保存用としてご利用ください。